

レクシヴァ錠 700

【この薬は？】

販売名	レクシヴァ錠 700 Lexiva Tablets 700
一般名	ホスアンプレナビルカルシウム水和物 Fosamprenavir Calcium Hydrate
含有量 (1錠中)	ホスアンプレナビルとして 700mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗ウイルス剤（H I Vプロテアーゼ阻害剤）と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、H I V（ヒト免疫不全ウイルス）のプロテアーゼを阻害してウイルスの増殖をおさえます。
- ・次の病気の人に処方されます。

H I V感染症

- ・この薬は、他の抗H I V剤と併用されます。
- ・この薬を、体調がよくなったと自己判断で使用を中止したり、量を加減したりすると、病気が悪化したり効きにくくなるおそれがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にレクシヴァ錠に含まれる成分あるいはアンプレナビルに対し過敏な反応

- を経験したことがある人
- ・肝臓に重い障害のある人
 - ・次の薬を使用中の人
シサプリド、ピモジド、ベプリジル塩酸塩水和物、ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩、エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、ジヒドロエルゴメトリンマレイン酸塩、メチルエルゴメトリンマレイン酸塩、ミダゾラム、トリアゾラム、バルデナフィル塩酸塩水和物、リファンピシン
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
- ・血友病の人
 - ・過去にスルホンアミド系薬剤に対し過敏症のあった人
 - ・肝臓に障害のある人（肝臓に重い障害のある人を除く）
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬には併用してはいけない薬[シサプリド製剤、ピモジド製剤（オーラップ）、ベプリジル塩酸塩水和物製剤（ベプリコール）、ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩製剤（ジヒデルゴット等）、エルゴタミン酒石酸塩製剤（クリアミン）、エルゴメトリンマレイン酸塩製剤（エルゴメトリン）、メチルエルゴメトリンマレイン酸塩（メテルギン等）、ミダゾラム製剤（ドルミカム等）、トリアゾラム製剤（ハルシオン等）、バルデナフィル塩酸塩水和物製剤（レビトラ）、リファンピシン製剤（アプテシン、リファジン、リマクタン等）]や、併用を注意すべき薬や飲食物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量と回数は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

他の抗HIV薬と必ず一緒に飲んでください。

〔抗HIV薬の治療経験がない人〕

- ・この薬1回1錠とリトナビル1回100mgをそれぞれ1日2回飲みます。
- ・この薬1回2錠とリトナビル1回100mgをそれぞれ1日1回飲みます。
- ・この薬1回2錠とリトナビル1回200mgをそれぞれ1日1回飲みます。
- ・この薬1回2錠を1日2回飲みます。

〔HIVプロテアーゼ阻害剤の使用経験がある人〕

- ・この薬1回1錠とリトナビル1回100mgをそれぞれ1日2回飲みます。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

○この薬は、患者さんやそれに代わる適切な人が次の点について十分に理解できるまで説明を受け、同意してから使用が開始されます。

- ・この薬はH I V感染症を根本的に治すものではありません。この薬を飲んでいても、病気が進行する可能性がありますので、身体状況の変化は全て医師に報告してください。
- ・この薬が、性的接触や血液を通じた他者へのH I V感染の危険性を低下させるかどうかについては証明されていません。

○この薬を含めて、複数のH I V感染症の治療薬を飲み始めた後、免疫力が回復し、日和見感染などに対する炎症反応（発熱、下痢など）があらわれたり悪化したり、自己免疫疾患*（甲状腺機能亢進症、多発性筋炎、ギラン・バレー症候群、ブドウ膜炎など）があらわれたりすることがあります。

*自己免疫疾患：自分自身の正常な細胞や組織に対して過剰な免疫反応が起るため発症する疾患

- 妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- 授乳を避けてください。
- セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）を含有する食品はこの薬に影響しますので、控えてください。
- 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群) ひふねんまくがんしょうこうぐん (ステーブンス-ジョンソンしょうこうぐん)	発熱、目の充血やただれ、唇や口内のただれ、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する
高血糖 こうけつとう	体がだるい、体重が減る、喉が渇く、水を多く飲む、尿量が増える
糖尿病 とうりょうびょう	体がだるい、体重が減る、喉が渇く、水を多く飲む、尿量が増える
出血傾向 しゅっけつけいこう	鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい
横紋筋融解症 おうもんきんゆうかいしょう	手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になる

筋炎 きんえん	筋力の低下、筋肉の痛み・はれ・熱感
筋痛 きんつう	筋肉の痛み

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	脱力感、出血が止まりにくい、体がだるい、体重が減る、発熱
顔面	鼻血
眼	目の充血やただれ
口や喉	喉が渇く、歯ぐきの出血、唇や口内のただれ、水を多く飲む
手・足	手足のこわばり、手足のしびれ
皮膚	あおあざができる、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する
筋肉	筋肉の痛み、筋肉の痛み・はれ・熱感、筋力の低下
尿	尿量が増える、尿が赤褐色になる

【この薬の形は？】

形状	長い楕円形の錠剤		
直径	長径：20.5mm 短径：9.5mm		
厚さ	7.4mm		
重さ	1174mg		
色	淡紅白色		
識別コード	GXLL7		

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ホスアンプレナビルカルシウム水和物
添加物	結晶セルロース、クロスカルメロースナトリウム、ポビドン、ステアリン酸マグネシウム、軽質無水ケイ酸、ヒプロメロース、酸化チタン、トリアセチン、三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

販売会社：グラクソ・スミスクライン株式会社

(<http://jp.gsk.com>)

ヴィーブヘルスケア・カスタマー・サービス

電話：0120-066-525

受付時間：9時～17時45分（土、日、祝日および当社休業日を除く）

製造販売会社：ヴィーブヘルスケア株式会社

(<http://glaxosmithkline.co.jp/viiv/index.html>)